



休診日

4・11・18・25

午前診療のみ

2・9・16・23・29

ホーム
ページ



猫ちゃんの『便秘』のおはなし

下痢・軟便になった際には心配になる方がほとんどですが、実は硬いうんちは見逃されがちです。猫ちゃんは便秘になりやすく、また若い子でも体質によっては硬いうんちになりやすいです。



繋がらない
コロコロ系
=硬すぎ



ちょっと繋がる
けど短め
=硬め



バナナ状
=ちょうどいい

便秘の原因

単に食べ物が原因の便秘もありますが、特に中高齢になると慢性腎臓病や糖尿病による慢性的な脱水で便秘が起こることがあります。その他関節の痛みから、トイレに行きたがらなくなりうんちを我慢してしまう便秘もあります。重度または慢性的な便秘は巨大結腸症を招き、治すことが困難になります。

便秘の治療

お腹の中で水分を含み、便通をスムーズにしてくれる【可溶性繊維】を含んだ食事に変更するのが手軽です。十分な水分補給も重要です。そのほか可溶性繊維を含んだサプリメントを処方したり、緩下剤を使用する場合があります。重度の便秘になってしまうと用手での摘糞処置や浣腸処置が必要となります。

★ 獣医さん紹介コーナー ★

- ◆ お名前を教えてください
川畑唯生（かわばた ただお）と申します。
- ◆ 出身地はどこですか？
鹿児島県になります。
- ◆ 得意分野はなんですか？
腫瘍外科、内科、エキゾチックアニマル学
- ◆ 今後力を入れていきたい分野はなんですか？
外科全般
- ◆ 趣味特技はありますか
フライフィッシング。サクラマス釣るのが生涯の夢です。
- ◆ 最後にひとこと！
大きな病気が見つかり「病気目線」になりがちですが、「動物目線」を忘れずに、それぞれのペットにあった、オンリーワンの治療を心掛けたいです。

